

1 アンケート調査の概要

1. アンケート調査の概要

関東地方、近畿地方の林業者等を対象とし、経営状況や 現在・今後の潜在的な資金ニーズ等を把握するためにアンケート調査を実施した。

(1) 調査目的

林業者等における経営状況や現在及び今後の潜在的な資金ニーズ等を把握することにより、今後の林業信用保証制度の普及推進方針に反映させるために実施した。

(2) 調査時期

2025年6月3日（火）～6月27日（金）

※6月16日（月）に葉書による御礼兼督促を実施した。

(3) 調査対象

関東地方、近畿地方に本社を置く下記①～⑤の事業者：2,818件

- ① 森林経営管理法に基づき都道府県が公募・公表する民間事業者及び育成経営体（意欲と能力のある林業経営者（注））等
- ② 一般社団法人全国木材組合連合会加盟事業者
- ③ 一般社団法人日本木造住宅産業協会加盟事業者
- ④ 一般社団法人日本家具産業振興会加盟事業者
- ⑤ 信用調査会社データベースから下記条件にて抽出した事業者
 - ・「育林業」「素材生産業」「特用林産物生産業」「製材業」「木製品製造業」で主業種登録され、資本金3億円以下の事業者のうち、個人事業主
 - ・「木材・竹材卸売業」で主業種登録され、資本金1,000万円以下の事業者のうち、個人事業主※273件のうち①～④との重複を除外した215件

（注）意欲と能力のある林業経営者とは、森林経営管理法に基づき都道府県が公募・公表する民間事業者のこと。

森林経営管理制度において市町村から森林の経営管理の再委託を受けることを希望しており、

（ア）経営管理を効率的かつ安定的に行う能力

（イ）経営管理を確実に行うに足る経理的な基礎

を有するとして都道府県が定める要件を満たし、公表された者を指す。

調査対象者数

データの出典		発送数
①意欲と能力のある林業経営体（各県）等		313
②全国木材組合連合会		2,088
③日本木造住宅産業協会		183
④日本家具産業振興会		19
⑤信用調査会社		215
合計		2,818
組織別	法人	2,079
	個人事業主	533
	その他（組合等）	206

※法人…「株式会社」「有限会社」「合名会社」「合同会社」「合資会社」のいずれかの表記がある調査対象者
※その他（組合等）…「組合」「一般社団法人」「公益財団法人」「特定非営利活動法人」等の表記がある調査対象者

※個人事業主…上記に該当しない調査対象者

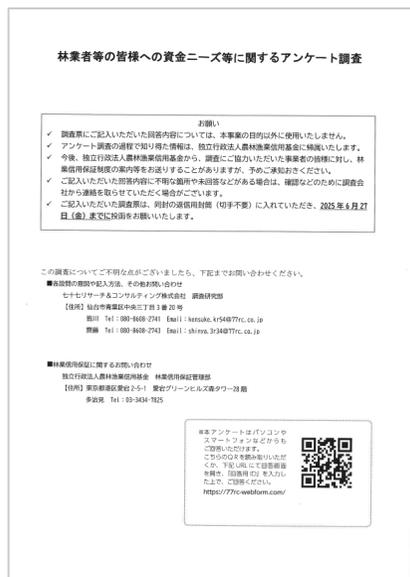
1. アンケート調査の概要

調査は郵送による調査票配布、郵送又はインターネットによる回答とし、532件の有効回答を得た(有効回答率19.2%)。

(4) 調査方法

調査票を郵送で配布し、回収は郵送若しくはインターネット上に設けた回答専用のWebサイトを活用して実施した。

調査票サンプル



(5) 回収状況

発送数：2,776件 (A)

(宛名不明や廃業等による未達数42件を除く)

回答数：532件 (B)

有効回答率：19.2% (B÷A)

データの出典	発送数 (A)	回答数 (B)	回答率 (B÷A)
①意欲と能力のある林業経営体 (各都府県) 等	312	127	40.7%
②全国木材組合連合会	2,050	357	17.4%
③日本木造住宅産業協会	182	8	4.4%
④日本家具産業振興会	19	0	0.0%
⑤信用調査会社	213	40	18.8%
合計	2,776	532	19.2%
組織別	法人	339	16.6%
	個人事業主	106	20.2%
	その他 (組合等)	87	42.4%

※法人…調査票問1 (2) 組織形態に対して「会社」と回答

※個人事業主…上記設問に対して「個人」と回答

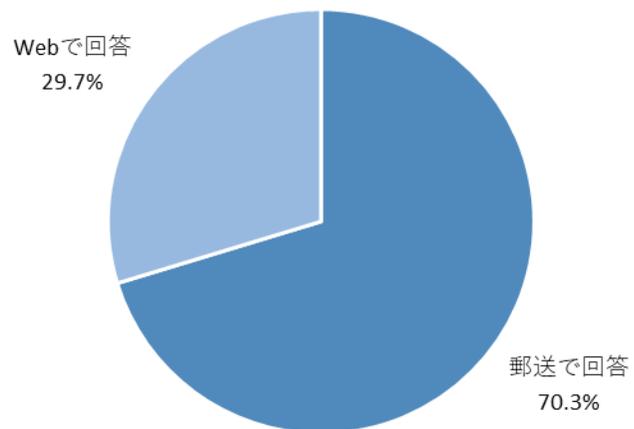
※その他 (組合等) …上記設問に対して「組合」「各種団体」「その他」と回答又は上記設問に対して未回答

1. アンケート調査の概要

郵送で回答した林業者等が多く、70.3%であった。

(6) 回答方法

郵送での回答が70.3%、Webでの回答が29.7%。



(サンプル数=532)

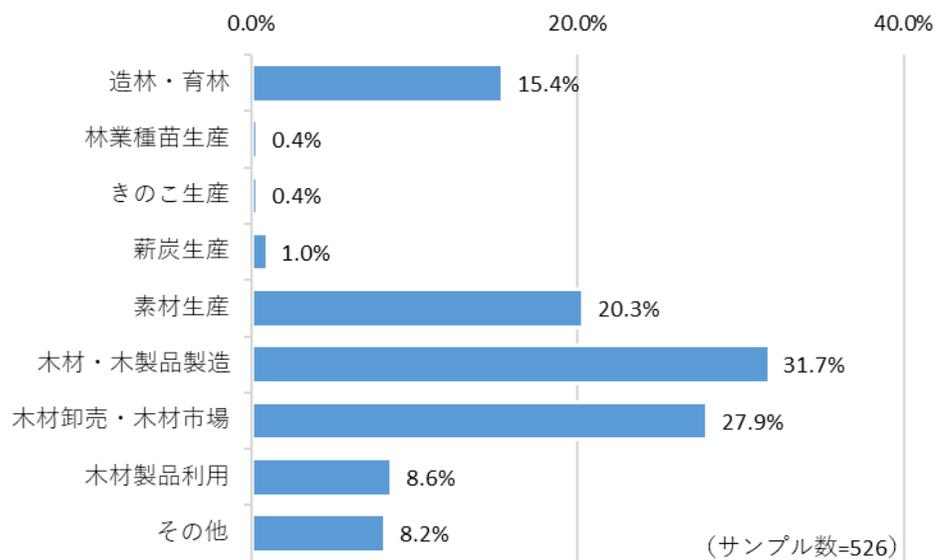
2 アンケート調査の結果

2. アンケート調査の結果

回答者は「木材・木製品製造」が最も多く31.7%となっている。
以下、「木材卸売・木材市場」(27.9%)、「素材生産」(20.3%)の順となっている。

問1. 事業所等の概要について教えてください。

(1)主たる業種を教えてください(兼業の方は売上高等により主な業種を教えてください)。



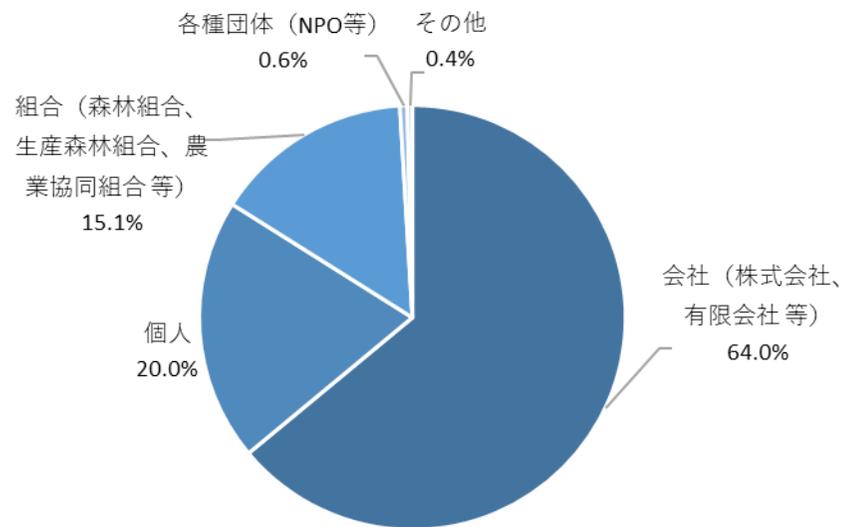
	全体	造林・育林	林業種苗生産	きのご生産	薪炭生産	素材生産	木材・木製品製造	木材卸売・木材市場	木材製品利用	その他
(%)	100.0	15.4	0.4	0.4	1.0	20.3	31.7	27.9	8.6	8.2
(サンプル数)	526	81	2	2	5	107	167	147	45	43

2. アンケート調査の結果

**会社組織が64.0%、個人が20.0%、組合が15.1%となっている。
売上規模は、1億円以下が5割を占めている。**

問1. 事業所等の概要について教えてください。

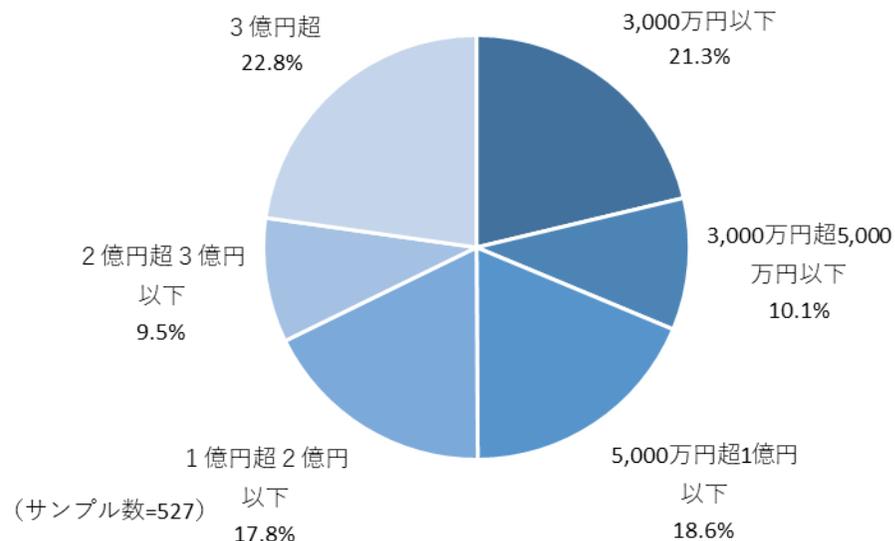
(2)組織形態を教えてください(○印は1つだけ)。



(サンプル数=530)

	全体	会社	個人	組合	各種団体 (NPO等)	その他
(%)	100.0	64.0	20.0	15.1	0.6	0.4
(サンプル数)	530	339	106	80	3	2

(3)事業所全体での売上高を教えてください(○印は1つだけ)。



(サンプル数=527)

	全体	3,000万円 以下	3,000万円超 5,000万円以下	5,000万円超 1億円以下	1億円超2 億円以下	2億円超3 億円以下	3億円超
(%)	100.0	21.3	10.1	18.6	17.8	9.5	22.8
(サンプル数)	527	112	53	98	94	50	120

(注) カテゴリ区分は「森林・林業統計」(林野庁)を参考にし、全国と比較可能な区分に設定した。

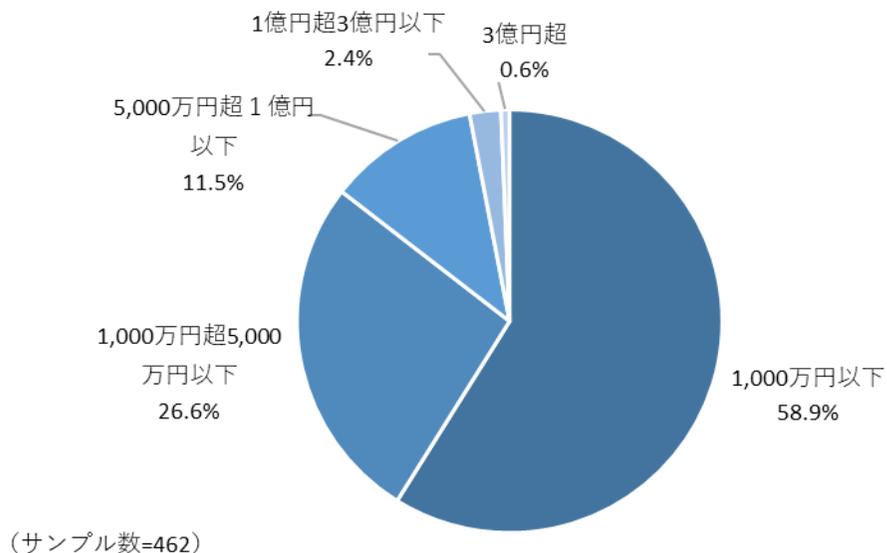
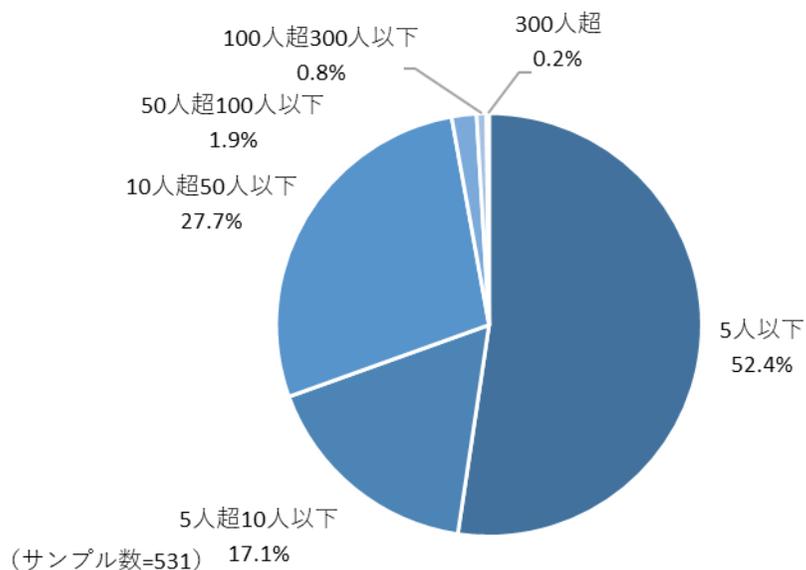
2. アンケート調査の結果

**従業員数は5人以下が過半数を占め、50人以下となると97.1%を占めている。
資本金は1,000万円以下が過半数を占めている。**

問1. 事業所等の概要について教えてください。

(4) 事業所全体での常勤の従業員数を教えてください（○印は1つだけ）。

(5) 資本金又は出資金の規模の規模を教えてください（○印は1つだけ、個人の方は除く）。



	全体	5人以下	5人超 10人以下	10人超 50人以下	50人超 100人以下	100人超 300人以下	300人超
(%)	100.0	52.4	17.1	27.7	1.9	0.8	0.2
(サンプル数)	531	278	91	147	10	4	1

(注) カテゴリー区分は林業信用保証を利用可能な範囲内で設定した。ただし、300人超は利用の対象外である。

	全体	1,000万円 以下	1,000万円超 5,000万円以下	5,000万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	3億円超
(%)	100.0	58.9	26.6	11.5	2.4	0.6
(サンプル数)	462	272	123	53	11	3

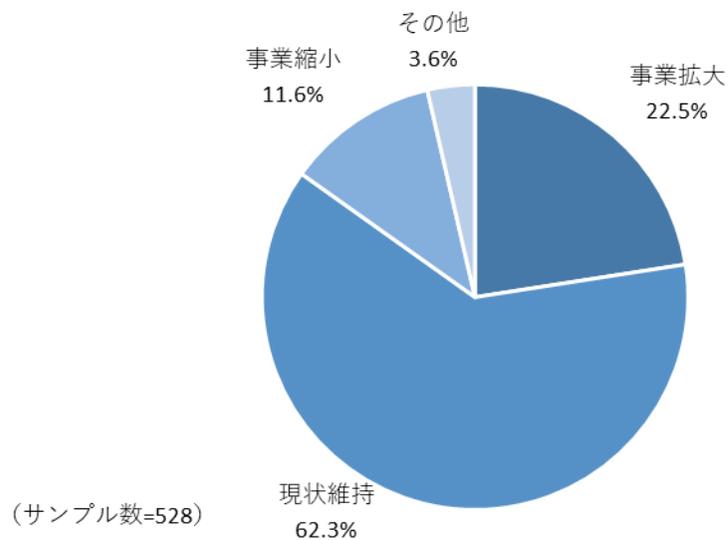
(注) カテゴリー区分は林業信用保証を利用可能な範囲内で設定した。ただし、3億円超は利用の対象外である。

2. アンケート調査の結果

**経営の方向性は「事業拡大」が22.5%となっており、「事業縮小」よりも多い。
経営課題は「人手不足、人件費の上昇」に次いで「受注・販売量の減少」の回答数が多い。**

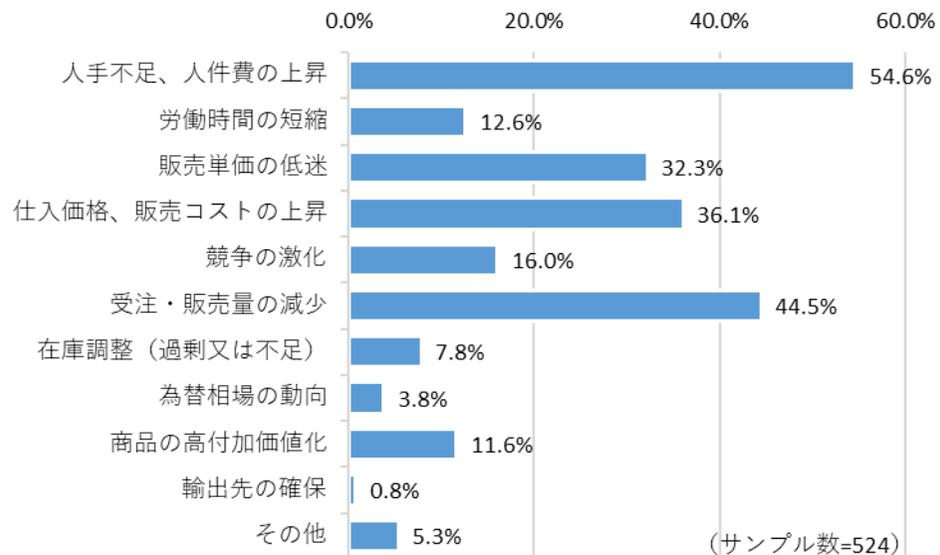
問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(1)経営の方向性を教えてください（○印は1つだけ）。



	全体	事業拡大	現状維持	事業縮小	その他
(%)	100.0	22.5	62.3	11.6	3.6
(サンプル数)	528	119	329	61	19

(2)現状の経営課題を教えてください（○印はいくつでも可）。



	全体	人手不足、人件費の上昇	労働時間の短縮	販売単価の低迷	仕入価格、販売コストの上昇	競争の激化	受注・販売量の減少	在庫調整（過剰又は不足）	為替相場の動向	商品の高付加価値化	輸出先の確保	その他
(%)	100.0	54.6	12.6	32.3	36.1	16.0	44.5	7.8	3.8	11.6	0.8	5.3
(サンプル数)	524	286	66	169	189	84	233	41	20	61	4	28

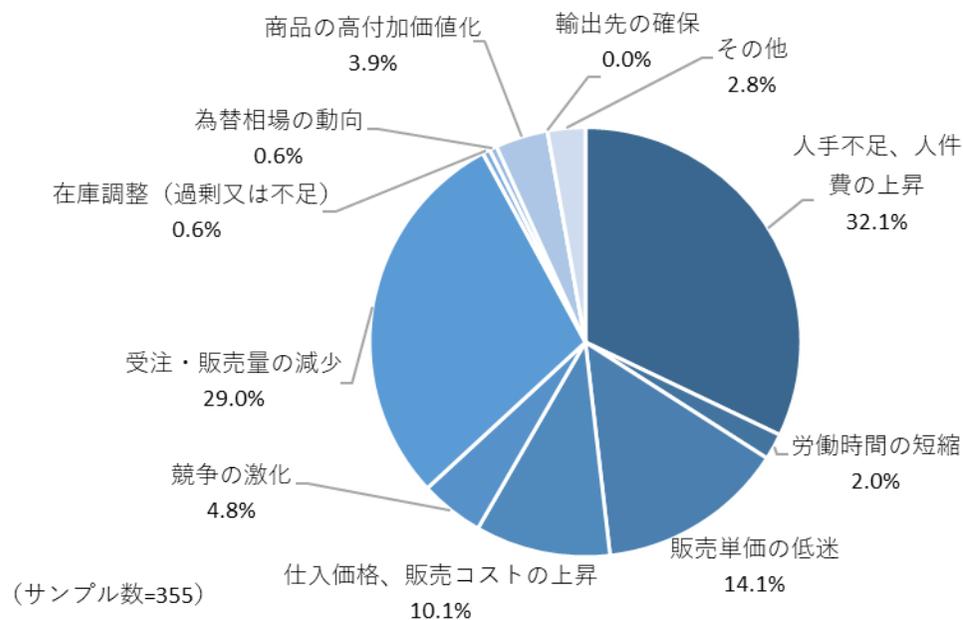
2. アンケート調査の結果

最も重要な経営課題は、「人手不足、人件費の上昇」「受注・販売量の減少」の順である。

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(3)(2)で複数回答された方にお聞きします。

回答されたもののうち、最も重要な問題・課題だとお考えのものを1つ選んで、番号をお書きください。



	全体	人手不足、人件費の上昇	労働時間の短縮	販売単価の低迷	仕入価格、販売コストの上昇	競争の激化	受注・販売量の減少	在庫調整 (過剰又は不足)	為替相場の動向	商品の高付加価値化	輸出先の確保	その他
(%)	100.0	32.1	2.0	14.1	10.1	4.8	29.0	0.6	0.6	3.9	0.0	2.8
(サンプル数)	355	114	7	50	36	17	103	2	2	14	0	10

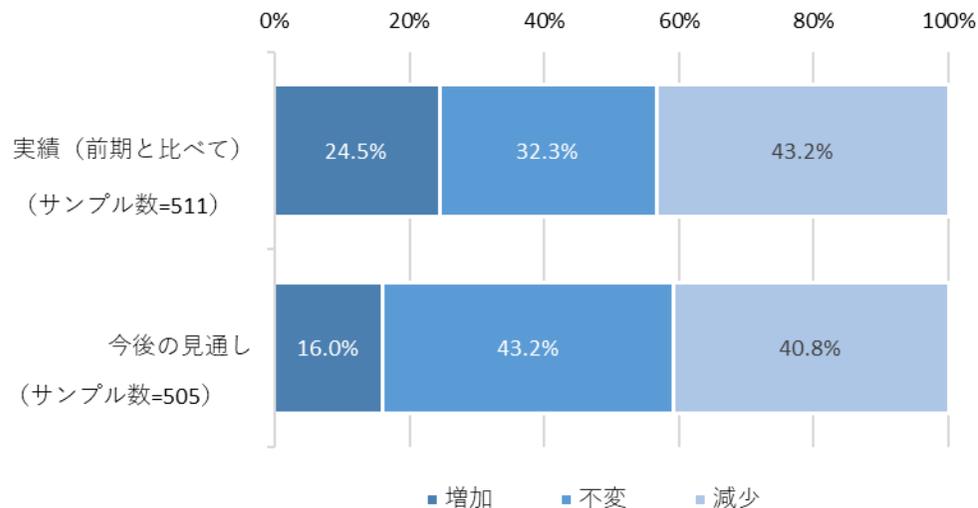
2. アンケート調査の結果

**売上高は実績・見通しともに「減少」が4割程度だが、見通しは「不変」も4割超となっている。
販売数量も同様の傾向となっている。**

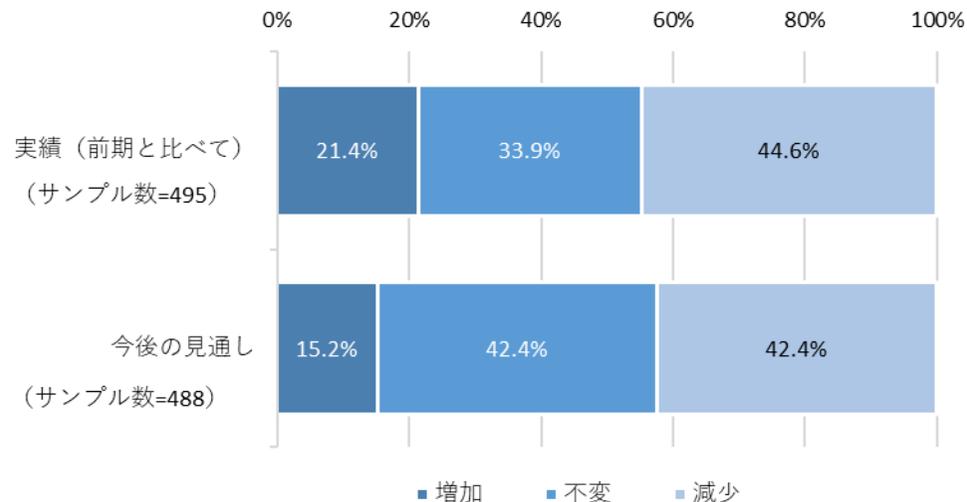
問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(4)皆様の経営状況について、どのように判断されているか教えてください（○印は各項目の実績、今後の見通し、各1つだけ）。

売上高



販売（出荷）数量



	売上高			
	全体	増加	不変	減少
実績	(%) 100.0	24.5	32.3	43.2
	(サンプル数) 511	125	165	221
今後の見通し	売上高			
	全体	増加	不変	減少
	(%) 100.0	16.0	43.2	40.8
	(サンプル数) 505	81	218	206

	販売（出荷）数量			
	全体	増加	不変	減少
実績	(%) 100.0	21.4	33.9	44.6
	(サンプル数) 495	106	168	221
今後の見通し	販売（出荷）数量			
	全体	増加	不変	減少
	(%) 100.0	15.2	42.4	42.4
	(サンプル数) 488	74	207	207

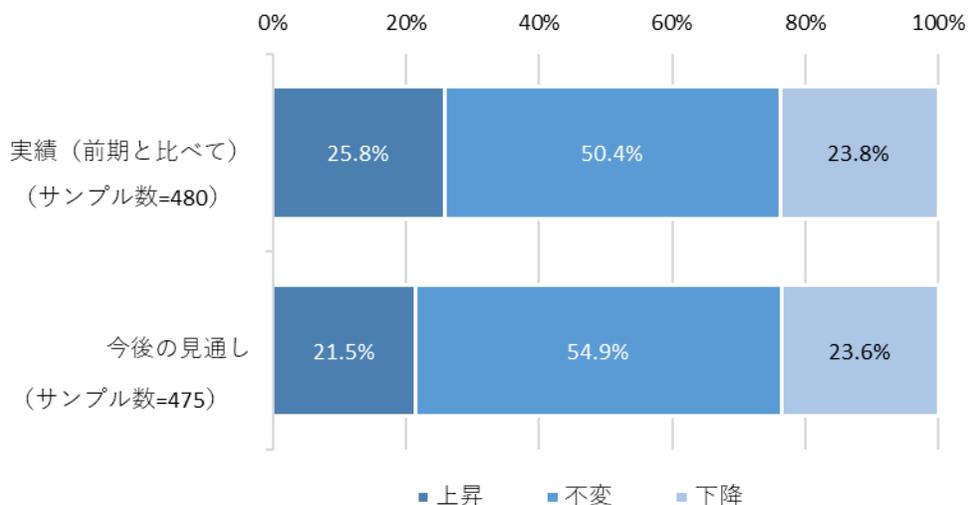
2. アンケート調査の結果

**販売価格は実績も見通しも「不変」が過半数を占める。
仕入量は実績・見通しともに「不変」と「減少」がそれぞれ4割程度を占める。**

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

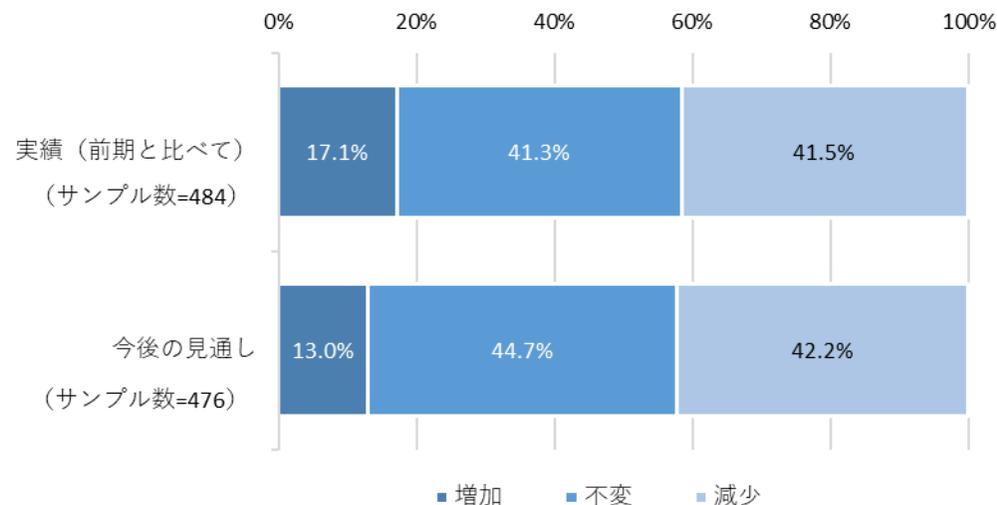
(4)皆様の経営状況について、どのように判断されているか教えてください（○印は各項目の実績、今後の見通し、各1つだけ）。

販売（出荷）価格



	全体	上昇	不変	下降
実績	(%) 100.0	25.8	50.4	23.8
	(サンプル数) 480	124	242	114
今後の見通し	(%) 100.0	21.5	54.9	23.6
	(サンプル数) 475	102	261	112

仕入量



	全体	増加	不変	減少
実績	(%) 100.0	17.1	41.3	41.5
	(サンプル数) 484	83	200	201
今後の見通し	(%) 100.0	13.0	44.7	42.2
	(サンプル数) 476	62	213	201

2. アンケート調査の結果

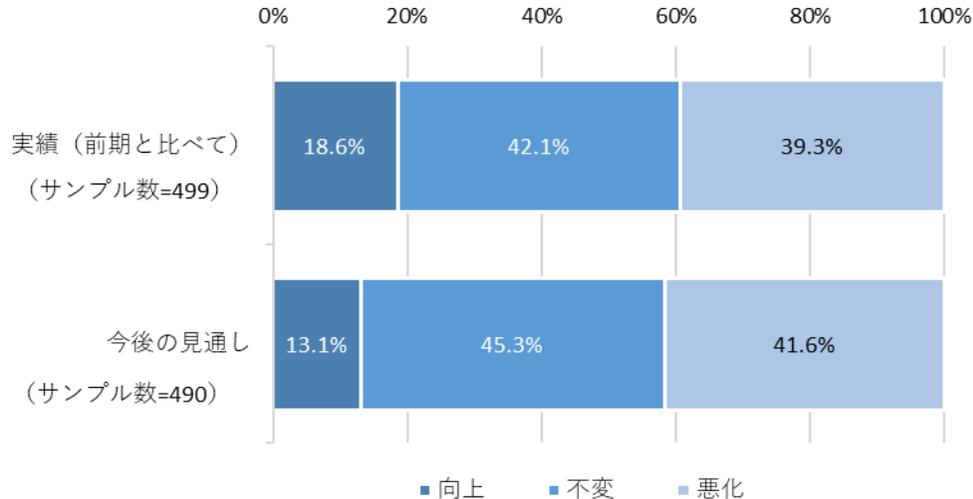
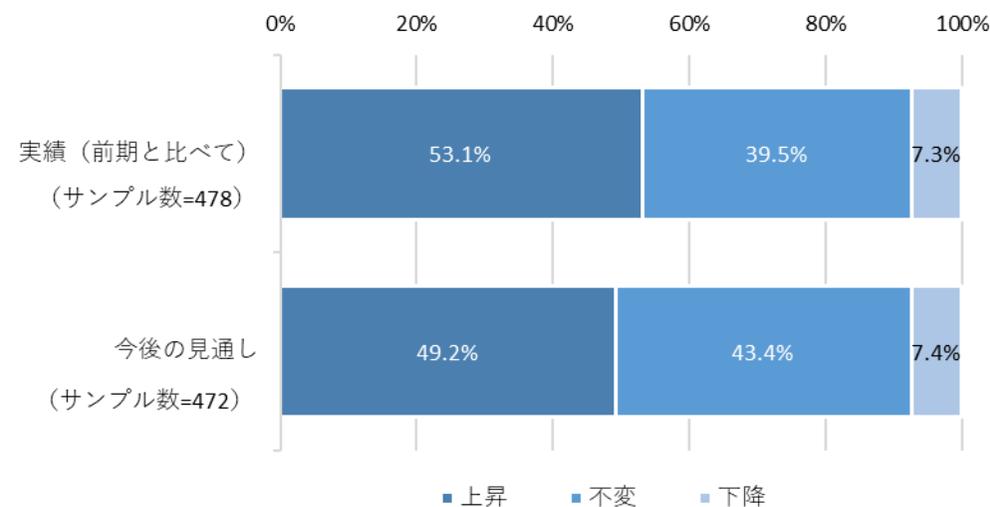
**仕入価格の実績は「上昇」が53.1%、見通しも「上昇」が49.2%。
 経常利益の実績は「上昇」18.6%に対し「悪化」が39.3%となり、見通しはさらに差が開く。**

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(4)皆様の経営状況について、どのように判断されているか教えてください（○印は各項目の実績、今後の見通し、各1つだけ）。

仕入価格

経常利益



	全体	上昇	不変	下降
実績 (%)	100.0	53.1	39.5	7.3
(サンプル数)	478	254	189	35
	全体	上昇	不変	下降
今後の見通し (%)	100.0	49.2	43.4	7.4
(サンプル数)	472	232	205	35

	全体	向上	不変	悪化
実績 (%)	100.0	18.6	42.1	39.3
(サンプル数)	499	93	210	196
	全体	向上	不変	悪化
今後の見通し (%)	100.0	13.1	45.3	41.6
(サンプル数)	490	64	222	204

2. アンケート調査の結果

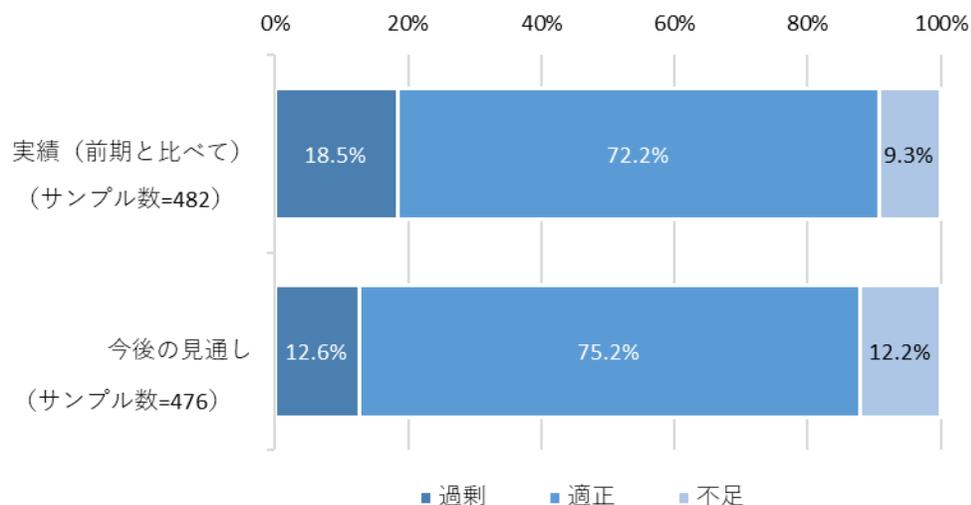
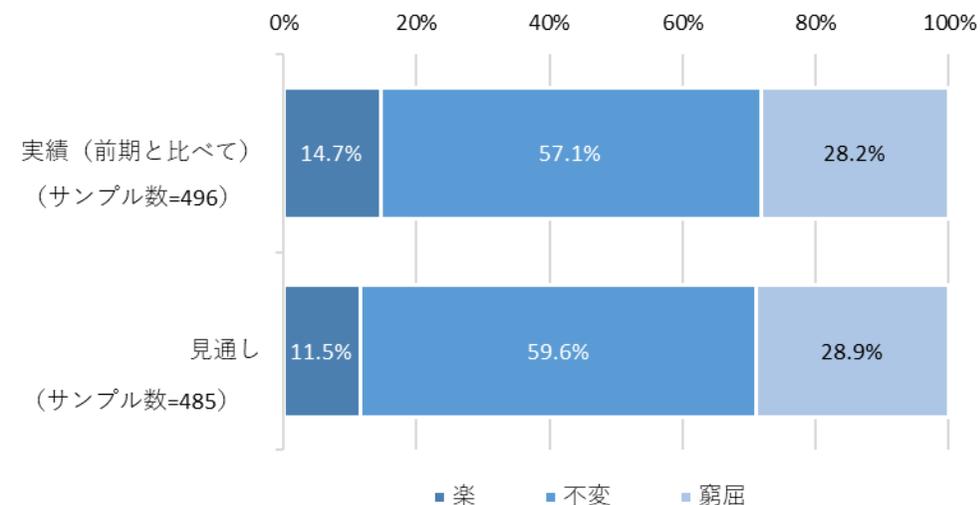
**資金繰りは「不変」が半数を超えるものの、「窮屈」も3割弱を占めている。
在庫は「過剰」の割合が「不足」よりもやや高いが、7割超は「適正」と回答。**

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(4)皆様の経営状況について、どのように判断されているか教えてください（○印は各項目の実績、今後の見通し、各1つだけ）。

資金繰り

在庫



	全体	楽	不変	窮屈
実績	(%) 100.0	14.7	57.1	28.2
	(サンプル数) 496	73	283	140
今後の見通し	(%) 100.0	11.5	59.6	28.9
	(サンプル数) 485	56	289	140

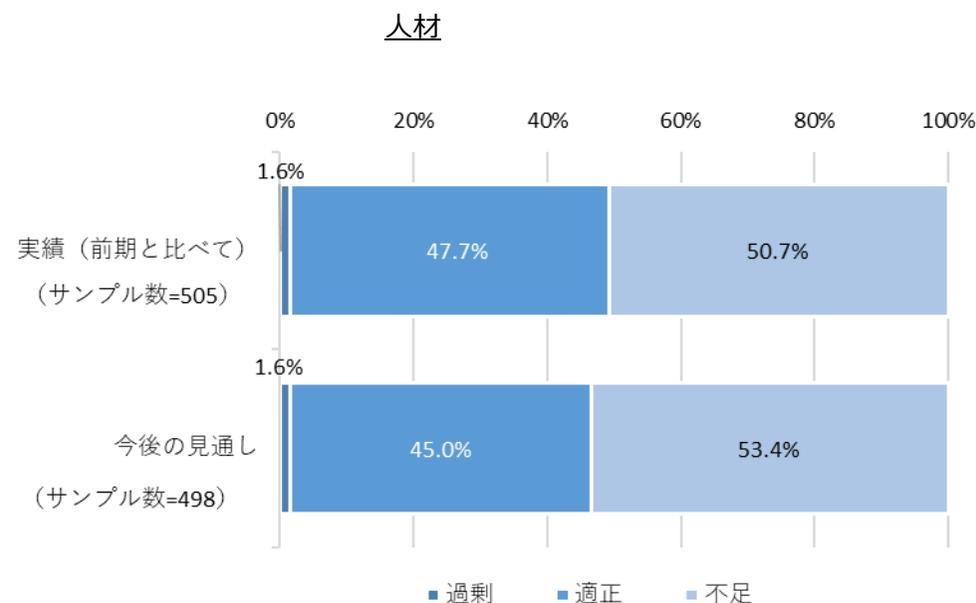
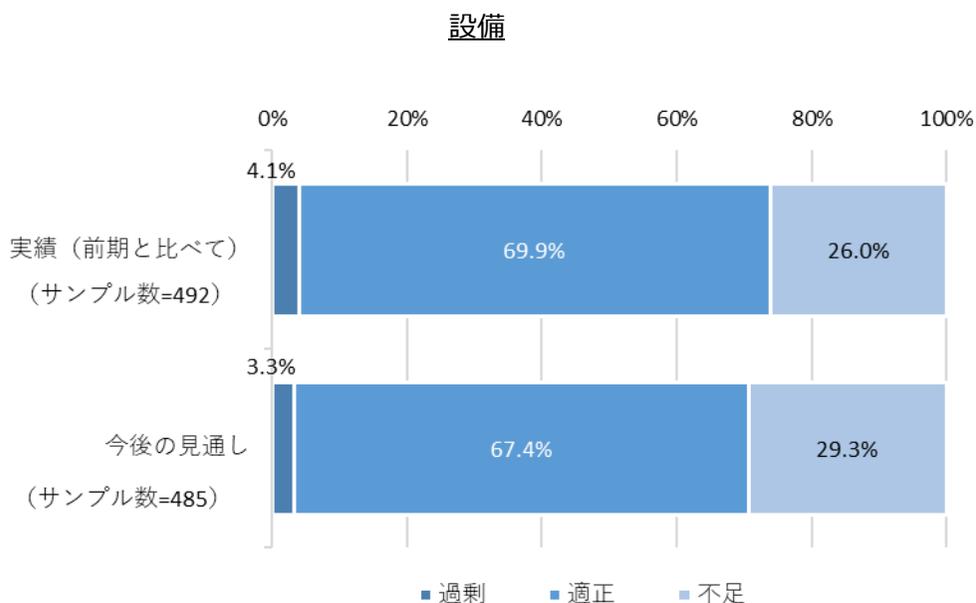
	全体	過剰	適正	不足
実績	(%) 100.0	18.5	72.2	9.3
	(サンプル数) 482	89	348	45
今後の見通し	(%) 100.0	12.6	75.2	12.2
	(サンプル数) 476	60	358	58

2. アンケート調査の結果

**設備については実績・見通しともに「適正」が7割弱だが、3割弱は「不足」と回答。
人材の実績は「適正」と「不足」がそれぞれ半数程度、見通しは「不足」がやや上回る。**

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(4)皆様の経営状況について、どのように判断されているか教えてください（○印は各項目の実績、今後の見通し、各1つだけ）。



	全体	過剰	適正	不足
実績 (%)	100.0	4.1	69.9	26.0
実績 (サンプル数)	492	20	344	128
今後の見通し (%)	100.0	3.3	67.4	29.3
今後の見通し (サンプル数)	485	16	327	142

	全体	過剰	適正	不足
実績 (%)	100.0	1.6	47.7	50.7
実績 (サンプル数)	505	8	241	256
今後の見通し (%)	100.0	1.6	45.0	53.4
今後の見通し (サンプル数)	498	8	224	266

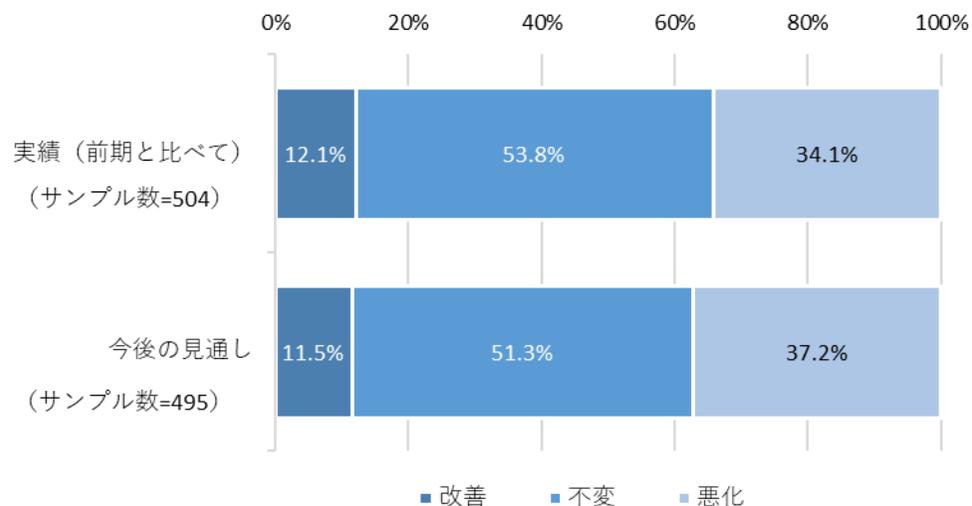
2. アンケート調査の結果

**総合的な業況は「不変」の割合が最も高いが「悪化」も34.1%となっている。
今後の見通しは「改善」の11.5%に対し、「悪化」が37.2%となっている。**

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(4)皆様の経営状況について、どのように判断されているか教えてください（○印は各項目の実績、今後の見通し、各1つだけ）。

総合的な業況



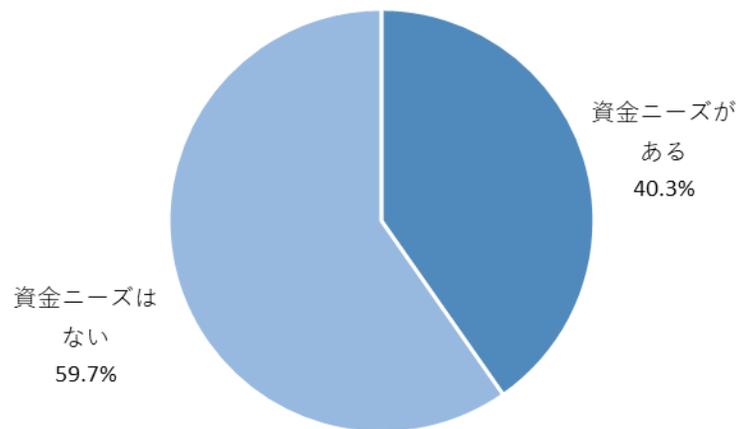
	全体	改善	不変	悪化	
実績	(%)	100.0	12.1	53.8	34.1
	(サンプル数)	504	61	271	172
今後の見通し	(%)	100.0	11.5	51.3	37.2
	(サンプル数)	495	57	254	184

2. アンケート調査の結果

「資金ニーズがある」と回答した事業者は約4割を占めている。

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(5)経営状況を踏まえ、現在の資金ニーズの有無を教えてください（○印は1つだけ）。



(サンプル数=516)

	全体	資金ニーズがある	資金ニーズはない
(%)	100.0	40.3	59.7
(サンプル数)	516	208	308

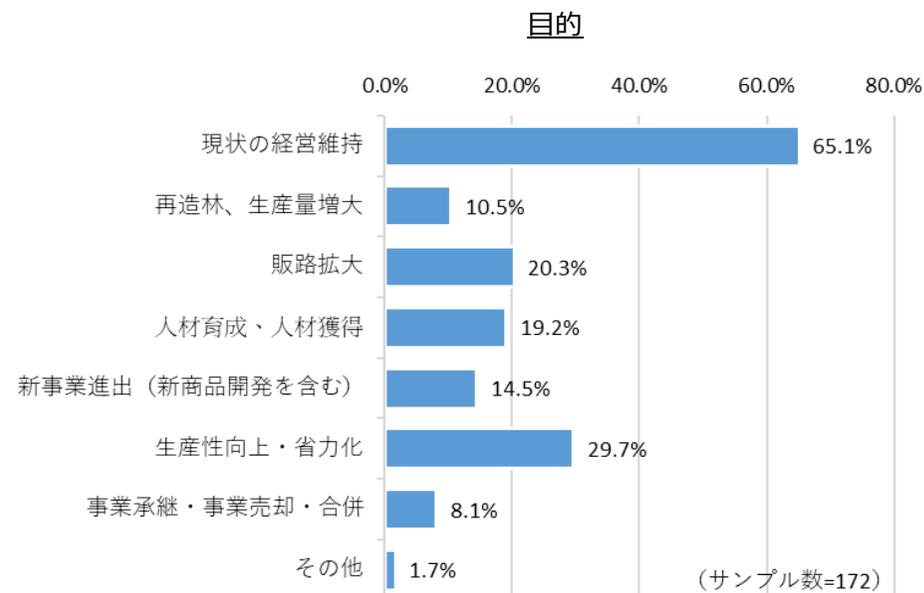
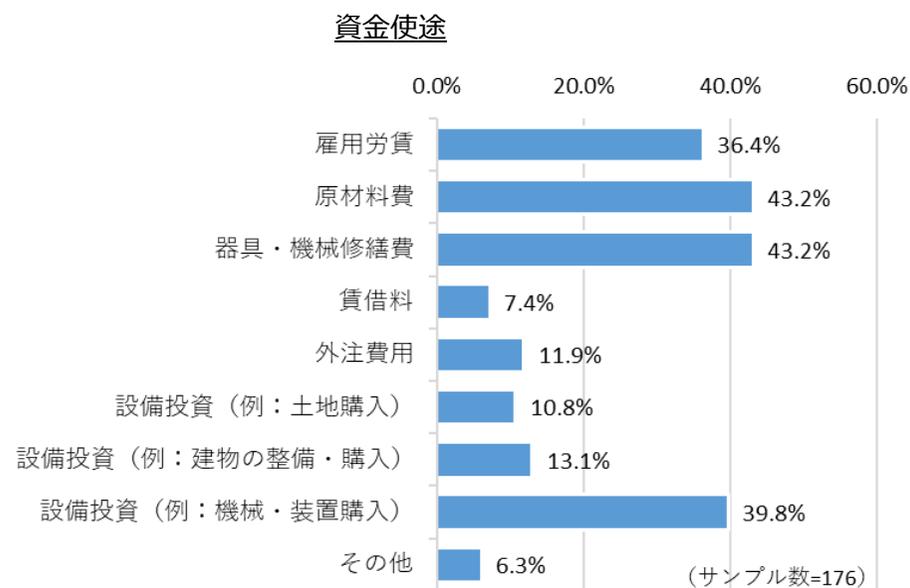
2. アンケート調査の結果

短期的な資金使途は「原材料費」、「器具・機械修繕費」及び「設備投資」の割合が高い。目的は「現状の経営維持」が最も高く、次いで「生産性向上・省力化」となっている。

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(6)(5)で「資金ニーズがある」を選択された方にお聞きします。資金調達される際のお使いみちについて教えてください（○印はいくつでも可）。

①短期的なお使いみち（資金調達期間1年以下）



	全体	雇用労賃	原材料費	器具・機械修繕費	賃借料	外注費用	設備投資① (例: 土地購入)	設備投資② (例: 建物・構築物の整備・購入)	設備投資③ (例: 機械・装置購入、車両運搬具購入等)	その他
(%)	100.0	36.4	43.2	43.2	7.4	11.9	10.8	13.1	39.8	6.3
(サンプル数)	176	64	76	76	13	21	19	23	70	11

	全体	現状の経営維持	再造林、生産量増大	販路拡大	人材育成、人材獲得	新事業進出 (新商品開発を含む)	生産性向上・省力化	事業承継・事業売却・合併	その他
(%)	100.0	65.1	10.5	20.3	19.2	14.5	29.7	8.1	1.7
(サンプル数)	172	112	18	35	33	25	51	14	3

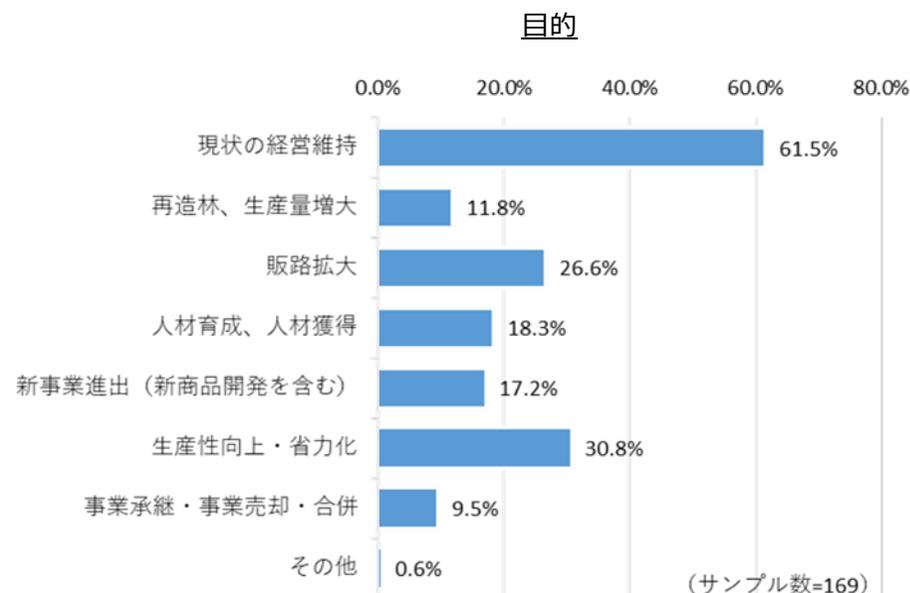
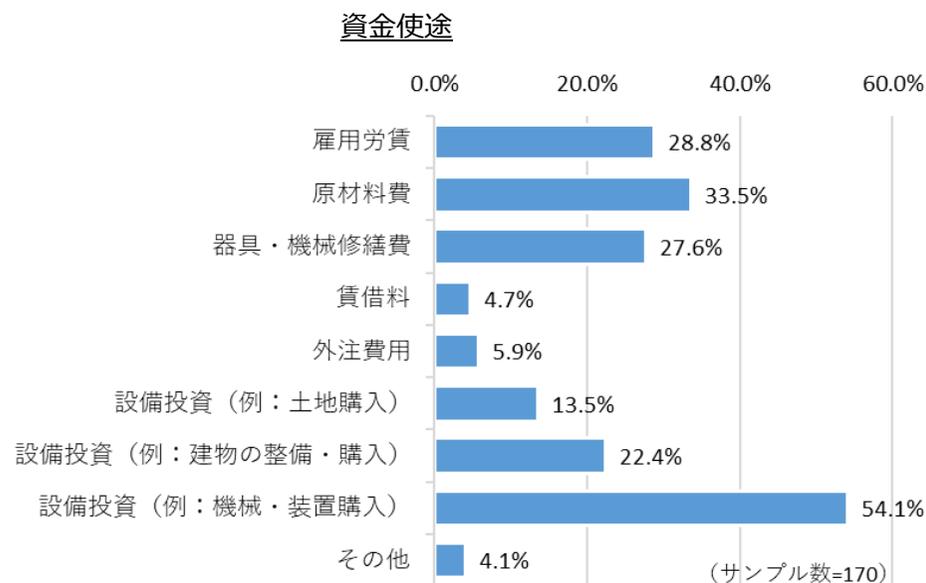
2. アンケート調査の結果

中・長期的な資金使途は機械・装置購入、車両・運搬具購入等の設備投資が最も多い。目的は「現状の経営維持」が最も多く、次いで「生産性向上・省力化」となっている。

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(6)(5)で「資金ニーズがある」を選択された方にお聞きします。資金調達される際のお使いみちについて教えてください（○印はいくつでも可）。

②中・長期的なお使いみち（資金調達期間1年超）



	全体	雇用労賃	原材料費	器具・機械修繕費	賃借料	外注費用	設備投資① (例: 土地購入)	設備投資② (例: 建物・構築物の整備・購入)	設備投資③ (例: 機械・装置購入、車両運搬具購入等)	その他
(%)	100.0	28.8	33.5	27.6	4.7	5.9	13.5	22.4	54.1	4.1
(サンプル数)	170	49	57	47	8	10	23	38	92	7

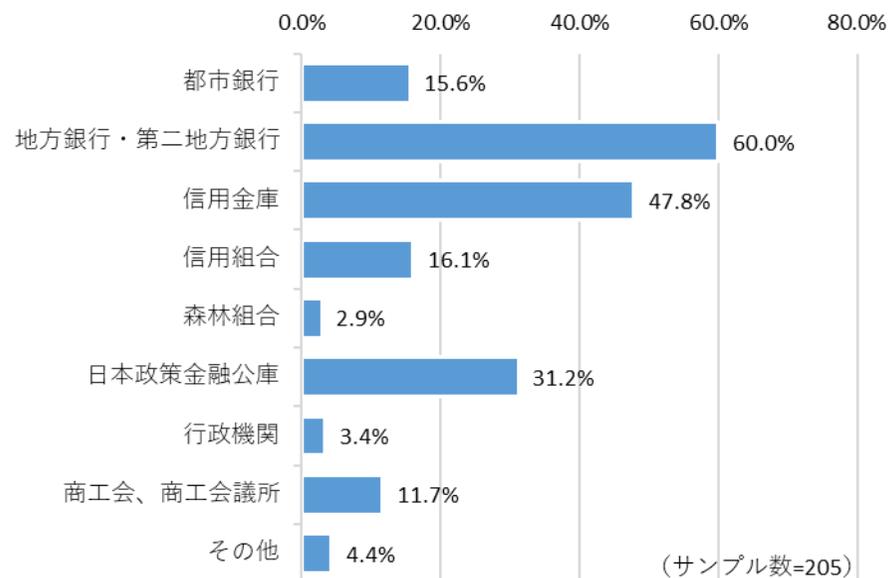
	全体	現状の経営維持	再造林、生産量増大	販路拡大	人材育成、人材獲得	新事業進出 (新商品開発を含む)	生産性向上・省力化	事業承継・事業売却・合併	その他
(%)	100.0	61.5	11.8	26.6	18.3	17.2	30.8	9.5	0.6
(サンプル数)	169	104	20	45	31	29	52	16	1

2. アンケート調査の結果

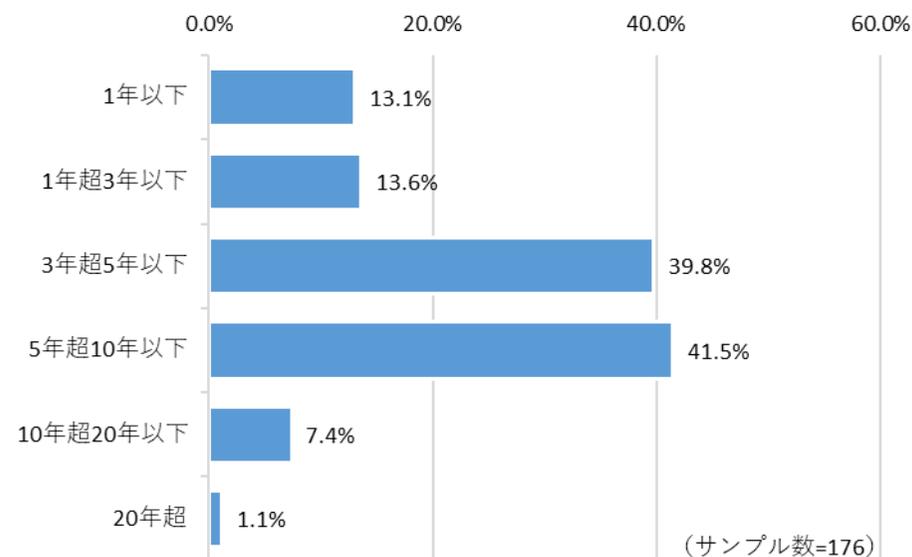
資金調達の相談窓口は「地方銀行・第二地方銀行」「信用金庫」の順に多い。 資金調達の期間は「5年超10年以下」と「3年超5年以下」がそれぞれ4割程度となっている。

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(7) 資金調達を検討される場合、相談される窓口を教えてください（○印はいくつでも可）。



(8) 民間金融機関（森林組合含む）から資金を調達される場合、想定される資金調達期間（お借入期間、ご返済期間）を教えてください（○印は1つだけ）。



	全体	都市銀行	地方銀行・第二地方銀行	信用金庫	信用組合	森林組合	日本政策金融公庫	行政機関	商工会、商工会議所	その他
(%)	100.0	15.6	60.0	47.8	16.1	2.9	31.2	3.4	11.7	4.4
(サンプル数)	205	32	123	98	33	6	64	7	24	9

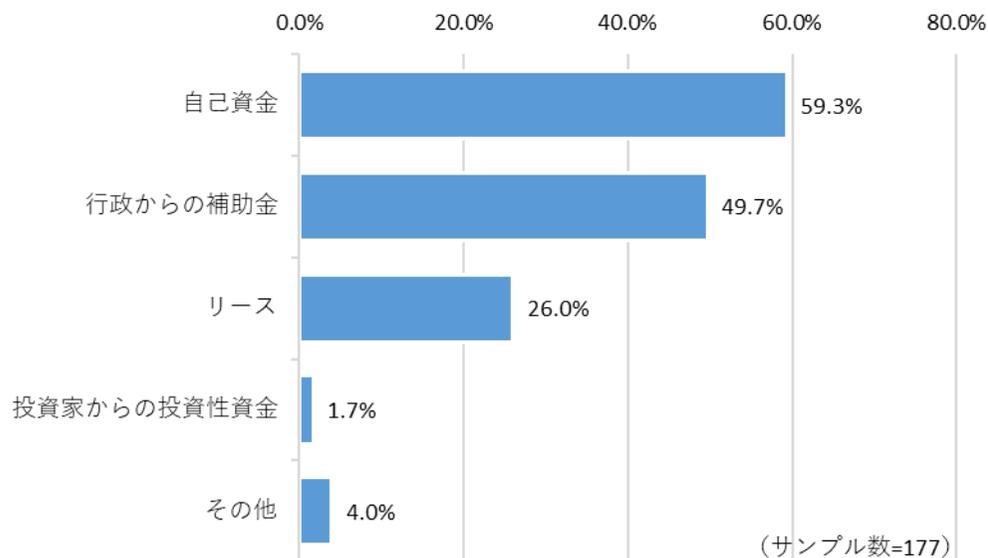
	全体	1年以下	1年超3年以下	3年超5年以下	5年超10年以下	10年超20年以下	20年超
(%)	100.0	13.1	13.6	39.8	41.5	7.4	1.1
(サンプル数)	176	23	24	70	73	13	2

2. アンケート調査の結果

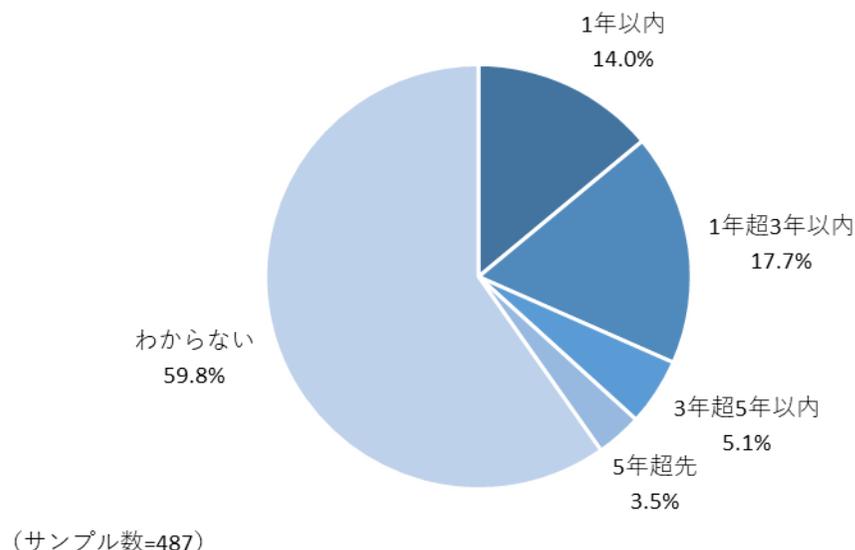
民間金融機関以外の資金調達先は「自己資金」が約6割、「行政からの補助金」が約5割。 資金ニーズの発生見通しは「分からない」が約6割だが、3年以内の回答も約3割を占める。

問2. 皆様の事業の状況について教えてください。

(9) 民間金融機関（森林組合含む）からの資金調達以外で想定される資金調達先を教えてください（○印はいくつでも可）。



(10) 今後、資金ニーズが発生する見通しを教えてください（○印は1つだけ）。



	全体	自己資金	行政からの補助金	リース	投資家からの投資性資金	その他
(%)	100.0	59.3	49.7	26.0	1.7	4.0
(サンプル数)	177	105	88	46	3	7

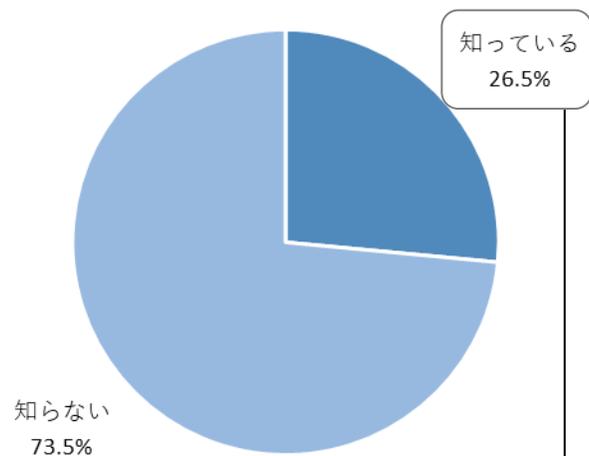
	全体	1年以内	1年超3年以内	3年超5年以内	5年超先	わからない
(%)	100.0	14.0	17.7	5.1	3.5	59.8
(サンプル数)	487	68	86	25	17	291

2. アンケート調査の結果

**信用基金を知っていると回答した林業者等は26.5%。
林業信用保証を知らない林業者等が6割を超えており、アプローチすべきターゲットは多い。**

問3. 皆様の林業信用保証へのご要望について教えてください。

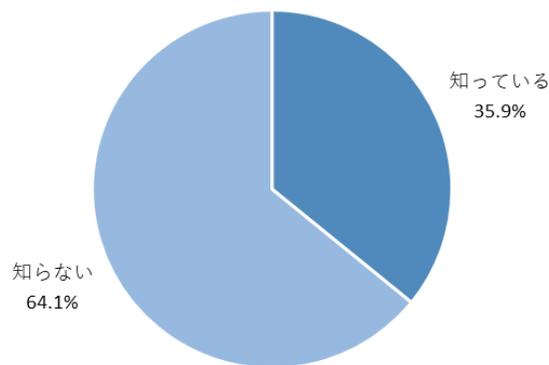
(1) 農林漁業信用基金をご存知ですか（○印は1つだけ）。



(サンプル数=502)

	全体	知っている	知らない
(%)	100.0	26.5	73.5
(サンプル数)	502	133	369

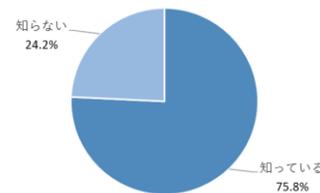
(2) 林業信用保証をご存知ですか（○印は1つだけ）。



(サンプル数=510)

	全体	知っている	知らない
(%)	100.0	35.9	64.1
(サンプル数)	510	183	327

【参考：信用基金を知っている林業者等の林業信用保証の認知度】



(サンプル数=132)

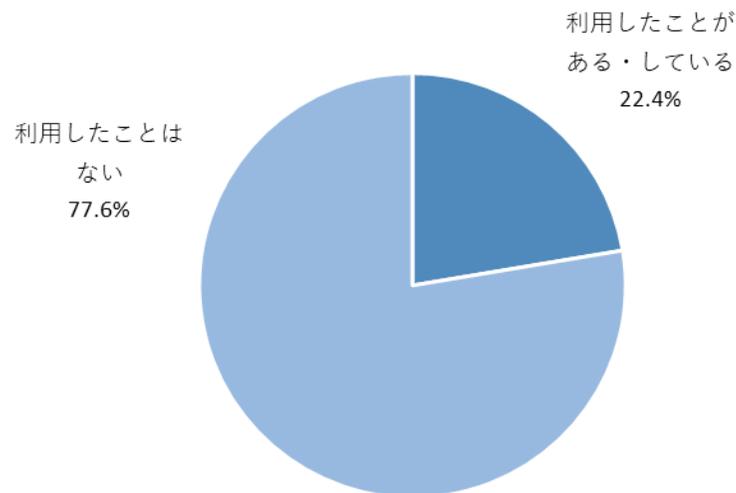
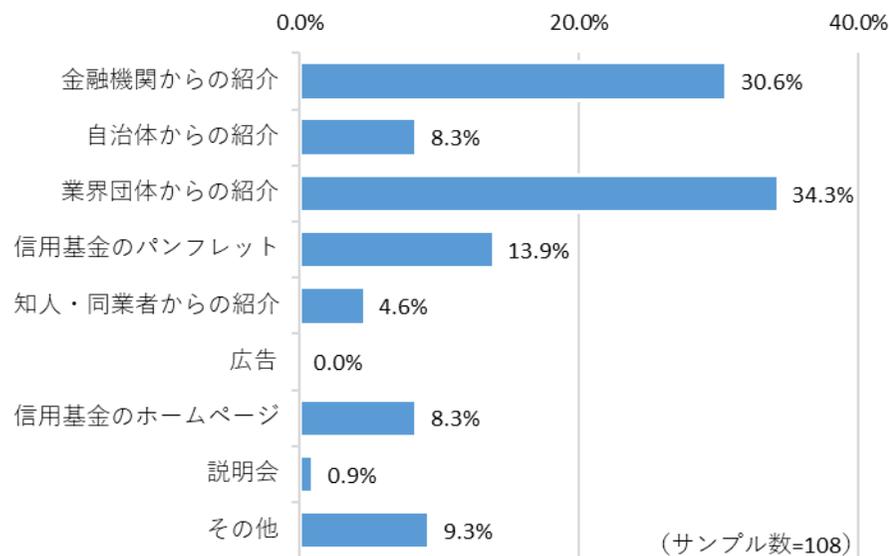
2. アンケート調査の結果

林業信用保証を知ったきっかけは「業界団体」と「金融機関」からの紹介がともに3割程度。 林業信用保証を知っていても、利用したことがある林業者等は2割程度となっている。

問3. 皆様の林業信用保証へのご要望について教えてください。

(3)(2)で「知っている」を選択された方にお聞きします。林業信用保証をどのようにしてお知りになりましたか（〇印はいくつでも可）。

(4)(2)で「知っている」を選択された方にお聞きします。林業信用保証を利用されたことはありますか（〇印は1つだけ）。



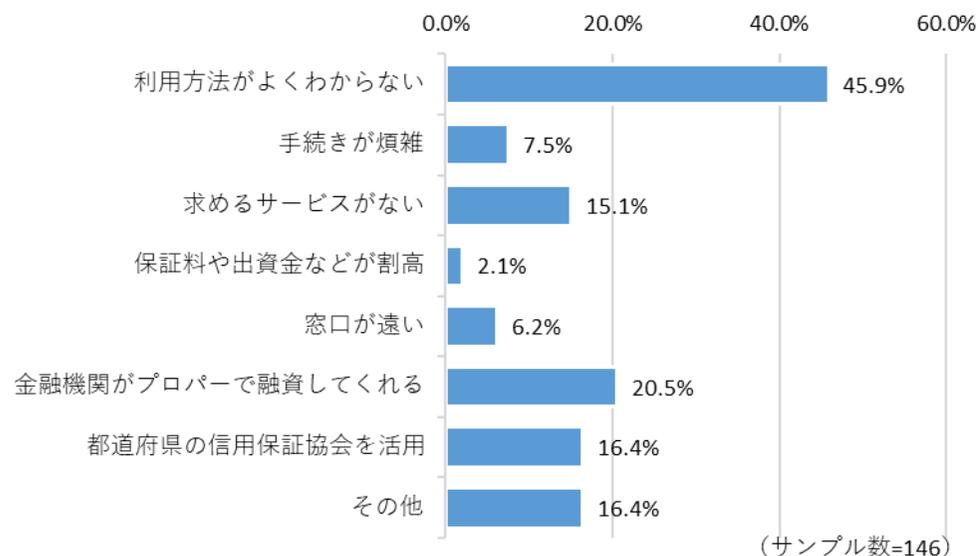
	全体	金融機関からの紹介	自治体からの紹介	業界団体からの紹介	信用基金のパンフレット	知人・同業者からの紹介	広告	信用基金のホームページ	説明会	その他
(%)	100.0	30.6	8.3	34.3	13.9	4.6	0.0	8.3	0.9	9.3
(サンプル数)	108	33	9	37	15	5	0	9	1	10

	全体	利用したことがある・している	利用したことはない
(%)	100.0	22.4	77.6
(サンプル数)	161	36	125

2. アンケート調査の結果

林業信用保証を利用したことがない理由は、「利用方法がよく分からない」が最も多い。

問3. 皆様の林業信用保証へのご要望について教えてください。
 (5)(4)で「利用したことはない」を選択された方にお聞きます。
 林業信用保証を利用したことがない理由を教えてください（○印はいくつでも可）。



「その他」の具体的な回答内容（自由回答）

<必要がないため>

- 必要がない・不要(7)
- 必要な資金需要がない(2)、利用予定がない(2)、利用機会がなかった(1)
- 借入予定がない(2)
- 金融機関からプロパーでの提案があるため(1)
- 日本政策金融公庫を活用(1)
- 国庫農林を活用(1)

<サービス内容が分からないため>

- 初めて知った(1)

<条件に当てはまらない>

- 事業内容に合致していない(1)

※ () 内の数値は回答数

	全体	利用方法がよくわからない	手続きが煩雑	求めるサービスがない	保証料や出資金などが割高	窓口が遠い	金融機関がプロパーで融資してくれる	都道府県の信用保証協会を活用	その他
(%)	100.0	45.9	7.5	15.1	2.1	6.2	20.5	16.4	16.4
(サンプル数)	146	67	11	22	3	9	30	24	24

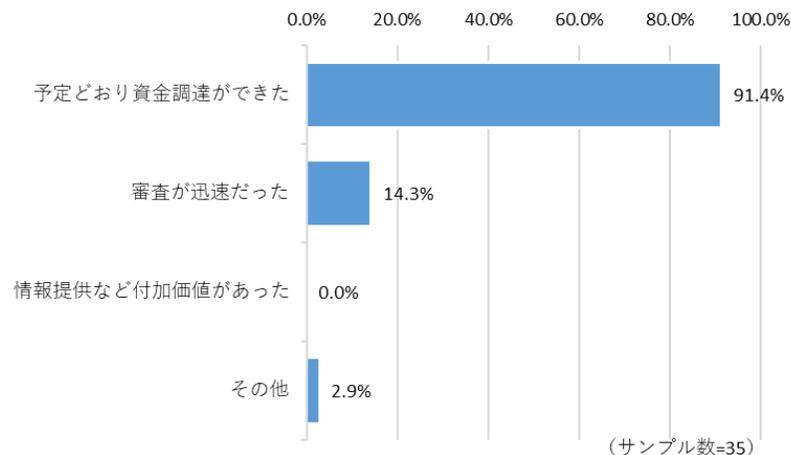
2. アンケート調査の結果

**利用して良かった点は「予定どおり資金調達できた」という回答が9割超。
利用して悪かった点は「保証料や出資金等が割高」が最も多く5割となっている。**

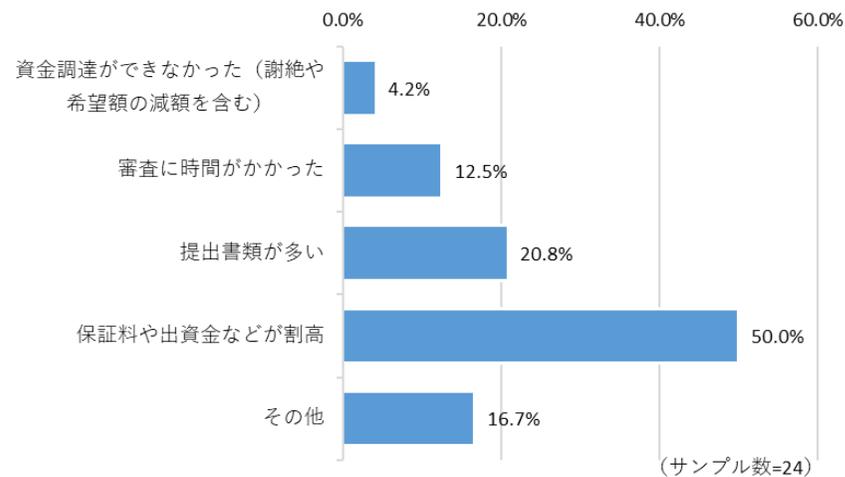
問3. 皆様の林業信用保証へのご要望について教えてください。

(6)(4)で「利用したことがある・している」を選択された方にお聞きします。利用して良かった点、悪かった点を教えてください。(○印はいくつでも可)。

良かった点



悪かった点



	全体	予定どおり 資金調達が できた	審査が迅速 だった	情報提供な ど付加価値 があった	その他
(%)	100.0	91.4	14.3	0.0	2.9
(サンプル数)	35	32	5	0	1

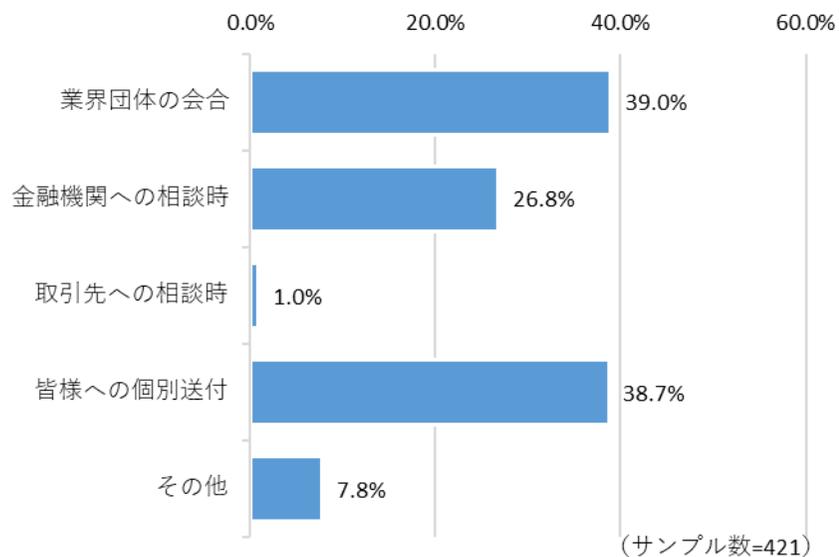
	全体	資金調達が できなかつ た	審査に時間 がかかった	提出書類が 多い	保証料や出 資金などが 割高	その他
(%)	100.0	4.2	12.5	20.8	50.0	16.7
(サンプル数)	24	1	3	5	12	4

2. アンケート調査の結果

**林業信用保証に係る情報提供は、「業界団体の会合」や「個別送付」が多い。
次いで「金融機関への相談時」での提供を希望している。**

問3. 皆様の林業信用保証へのご要望について教えてください。

(7)林業信用保証に係る情報提供をさせていただく場合、どのような場面
が望ましいか教えてください（○印はいくつでも可）。



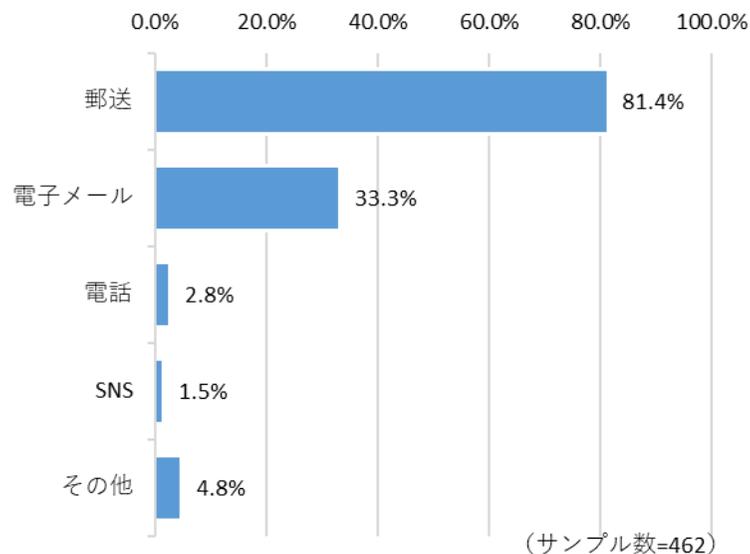
	全体	業界団体の 会合	金融機関へ の相談時	取引先への 相談時	皆様への個 別送付	その他
(%)	100.0	39.0	26.8	1.0	38.7	7.8
(サンプル数)	421	164	113	4	163	33

2. アンケート調査の結果

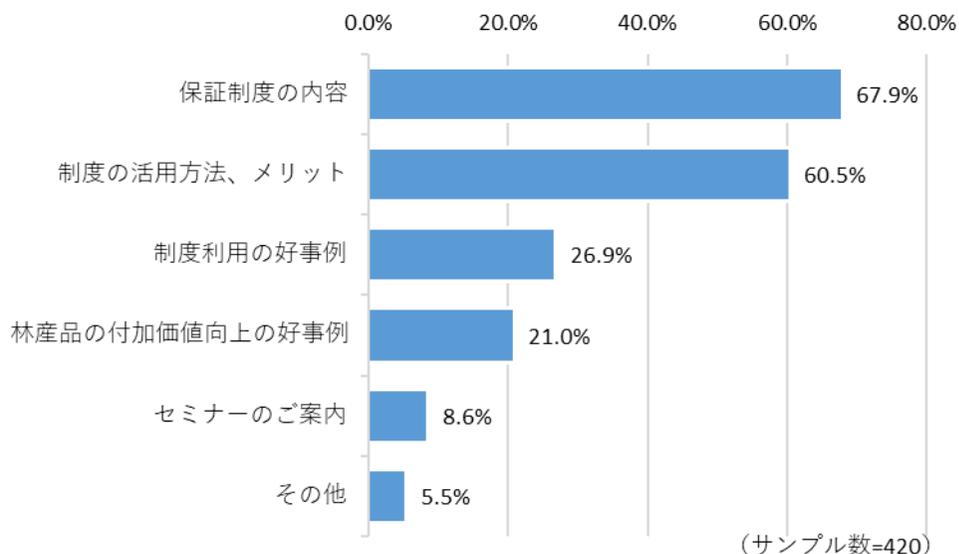
情報提供の方法は「郵送」が最も多く、8割超となっている。
情報の内容は「保証制度の内容」が7割弱、「制度活用方法、メリット」が約6割を占める。

問3. 皆様の林業信用保証へのご要望について教えてください。

(8)皆様に情報をお送りする際、どのような方法が望ましいか教えてください（○印はいくつでも可）。



(9) 皆様が求める情報の内容を教えてください（○印はいくつでも可）。



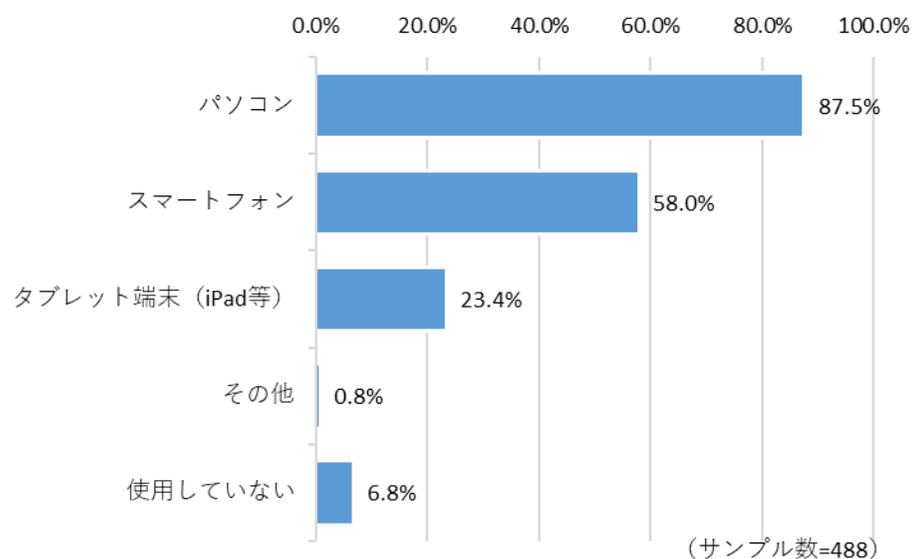
	全体	郵送	電子メール	電話	SNS	その他
(%)	100.0	81.4	33.3	2.8	1.5	4.8
(サンプル数)	462	376	154	13	7	22

	全体	保証制度の内容	制度の活用方法、メリット	制度利用の好事例	林産品の付加価値向上の好事例	セミナーのご案内	その他
(%)	100.0	67.9	60.5	26.9	21.0	8.6	5.5
(サンプル数)	420	285	254	113	88	36	23

2. アンケート調査の結果

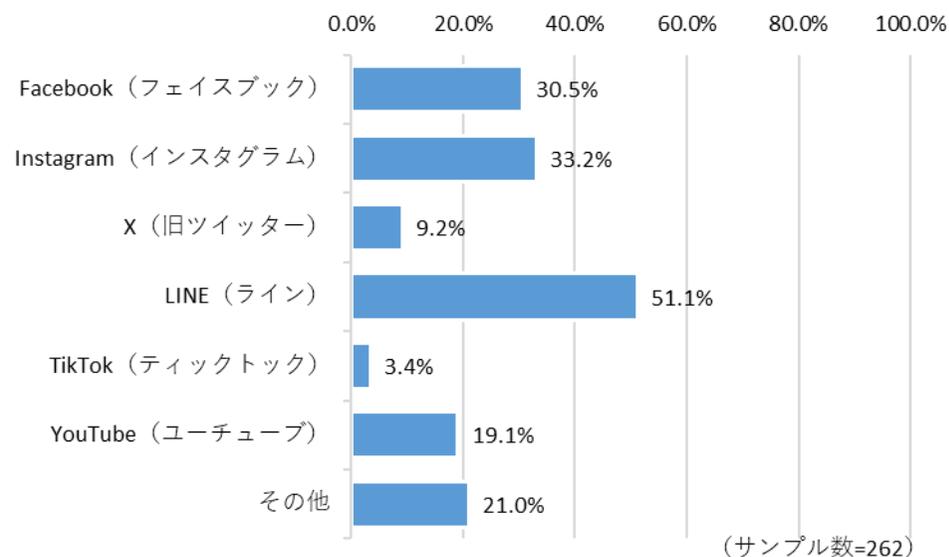
**利用しているIT機器は「パソコン」が最も多く、87.5%の林業者等で利用されている。
SNSの利用は「LINE」が約5割、「Instagram」と「Facebook」がそれぞれ約3割を占める。**

問4. 今後、当基金が情報発信を行う場合の参考とさせていただきたく、皆様のIT機器のご活用状況等について、教えてください。
(1)どのようなIT機器をお使いですか（○印はいくつでも可）。



	全体	パソコン	スマート フォン	タブレット 端末	その他	使用して いない
(%)	100.0	87.5	58.0	23.4	0.8	6.8
(サンプル数)	488	427	283	114	4	33

(2) SNS(ソーシャルネットワーキングサービス) は利用されていますか（○印はいくつでも可）。



	全体	Facebook (フェイス ブック)	Instagram (インスタ グラム)	X (旧ツ イッター)	LINE (ライ ン)	TikTok (ティク トック)	YouTube (ユー チューブ)	その他
(%)	100.0	30.5	33.2	9.2	51.1	3.4	19.1	21.0
(サンプル数)	262	80	87	24	134	9	50	55